

学習指導要領に示された「5つの領域別の目標」と 内容のまとめりごとの評価規準（例）

(1) 聞くこと

学習指導要領に示された「領域別の目標」		
ア はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができるようにする。		
イ はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の概要を捉えることができるようにする。		
ウ はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができるようにする。		
内容のまとめりごとの評価規準（例）		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
[知識] 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 [技能] 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、はっきりと話された文章等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題についてはっきりと話される文章を聞いて、必要な情報や概要、要点を捉えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的に英語で話されることを聞こうとしている。

聞くこと 1年

学習指導要領に示された「領域別の目標」		
① はっきり話してもらえば、天気や持ちものの連絡など自分が必要なことを聞いて、理解することができる。(Tips for Listening 1など)		
② はっきり話してもらえば、話し手が伝えたいことや求めていることを理解することができる。(Lesson 2 Task 3など)		
内容のまとめりごとの評価規準（例）		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
[知識] 1年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 1年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題や社会的な話題について、はっきりと話された文章等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・はっきりと話された音声を聞いて、天気や持ちものの連絡など自分が必要なことを聞き取っている。 ・はっきりと話された音声を聞いて、話し手が伝えたいことや求めていることを聞き取っている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・はっきりと話された音声を聞いて、天気や持ちものの連絡など自分が必要なことを聞き取ろうとしている。 ・はっきりと話された音声を聞いて、話し手が伝えたいことや求めていることを聞き取ろうとしている。

聞くこと 2年

学習指導要領に示された「領域別の目標」		
① 説明のなかから、自分に直接関連する情報に注意して聞き取ることができる。(Tips for Listening 1 / Tips for Listening 2 など) ② 案内などを聞いて、特に大切な部分の情報を正確に聞き取ることができる。(Tips for Listening 1 / Tips for Listening 2 など)		
内容のまとめりごとの評価規準（例）		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
[知識] 2年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 2年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題や社会的な話題について、はっきりと話された文章等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・説明のなかから、自分に直接関連する情報に注意して聞き取っている。 ・案内などを聞いて、特に大切な部分の情報を正確に聞き取っている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・説明のなかから、自分に直接関連する情報に注意して聞き取ろうとしている。 ・案内などを聞いて、特に大切な部分の情報を正確に聞き取ろうとしている。

聞くこと 3年

学習指導要領に示された「領域別の目標」		
① 社会的な話題であっても、はっきりと話されれば、概要や要点を理解することができる。(Tips for Listening 2 など) ② 話し手の主張や、話し手が特に伝えたいことを理解することができる。(Project 1 / Project 2 / Project 3 など)		
内容のまとめりごとの評価規準（例）		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
[知識] 3年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 3年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題や社会的な話題について、はっきりと話された文章等を聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・概要や要点を理解することができる。 ・話し手の主張や、話し手が特に伝えたいことを理解することができる。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・社会的な話題について、はっきりと話された音声を聞いて、概要や要点を理解しようとしている。 ・話し手の主張や、話し手が特に伝えたいことを理解しようとしている。

(2) 読むこと

学習指導要領に示された「領域別の目標」		
ア 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができるようにする。		
イ 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができるようにする。		
ウ 社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の要点を捉えることができるようにする。		
内容のまとめりと評価規準（例）		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 〔技能〕 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について書かれた短い文章等を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について書かれた短い文章を読んで、必要な情報や概要、要点を捉えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、書き手に配慮しながら、主体的に英語で書かれたことを読もうとしている。

読むこと 1年

学習指導要領に示された「領域別の目標」		
① 日記やウェブサイトなどの短い文章を読んで、文章の大まかな内容を理解することができる。(Tips for Reading 1 / Tips for Reading 2 など)		
② 物語などを読んで、先の展開を考えるなどして楽しみながら、話のあらましを理解することができる。(Reading 1 / Reading 2 / Further Reading など)		
内容のまとめりと評価規準（例）		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〔知識〕 1年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 〔技能〕 1年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題や社会的な話題について書かれた短い文章等を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・日記やウェブサイトなどの短い文章を読んで、文章の大まかな内容を読み取っている。 ・日常的な話題や社会的な話題について書かれた短い文章を読んで、必要な情報や概要、要点を読み取っている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・日記やウェブサイトなどの短い文章を読んで、文章の大まかな内容を讀み取ろうとしている。 ・日常的な話題や社会的な話題について書かれた短い文章を読んで、必要な情報や概要、要点を讀み取ろうとしている。

読むこと 2年

学習指導要領に示された「領域別の目標」		
① 説明文などを読んで、概要や要点を理解することができる。(Reading 1 など) ② ポスターなどを読んで、自分に必要な情報を読み取ることができる。(Tips for Reading 2 など) ③ 社会的な話題の文章を読んで、大まかな内容を理解することができる。(Tips for Reading 1 / Tips for Reading 4 など)		
内容のまとめりととの評価規準（例）		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
[知識] 2年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 2年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題や社会的な話題について書かれた短い文章等を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・説明文などを読んで、概要や要点を読み取っている。 ・ポスターなどを読んで、自分に必要な情報を読み取っている。 ・社会的な話題の文章を読んで、大まかな内容を読み取っている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・説明文などを読んで、概要や要点を読み取ろうとしている。 ・ポスターなどを読んで、自分に必要な情報を読み取ろうとしている。 ・社会的な話題の文章を読んで、大まかな内容を読み取ろうとしている。

読むこと 3年

学習指導要領に示された「領域別の目標」		
① 社会的な内容を含む文章を読んで、できごとの経緯や書き手が伝えたいことを理解することができる。(Reading 1 / Reading 2 / Further Reading など) ② 物語などを読んで、展開を理解して内容を把握することができる。(Tips for Reading 1 / Further Reading 4 など)		
内容のまとめりととの評価規準（例）		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
[知識] 3年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 3年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題や社会的な話題について書かれた短い文章等を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・社会的な内容を含む文章を読んで、できごとの経緯や書き手が伝えたいことを読み取っている。 ・物語などを読んで、展開を理解して内容を読み取っている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・社会的な内容を含む文章を読んで、できごとの経緯や書き手が伝えたいことを読み取ろうとしている。 ・物語などを読んで、展開を理解して内容を読み取ろうとしている。

(3) 話すこと [やり取り]

学習指導要領に示された「領域別の目標」		
ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができるようにする。 イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができるようにする。 ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができるようにする。		
内容のまとめりごとの評価規準（例）		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 〔技能〕 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝え合う技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、伝え合っている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。

話すこと [やり取り] 1 年

学習指導要領に示された「領域別の目標」		
① 相手が話した内容について、関連する質問をすることができる。(Project 1 / Tips for Speaking 4 など) ② 相手の質問に対して、必要に応じて情報を加えて応答することができる。(Activities Plus / Project 1 / Lesson 6 Task 2 / Tips for Speaking 3 など) ③ 身近な話題であれば、あいづちをうちながら、会話を続けることができる。(Lesson 5 Task 2 など)		
内容のまとめりごとの評価規準（例）		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〔知識〕 1 年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 〔技能〕 1 年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝え合う技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・ 相手が話した内容について、関連する質問をしている。 ・ 相手の質問に対して、必要に応じて情報を加えて応答している。 ・ 身近な話題について、あいづちをうちながら、会話を続けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・ 相手が話した内容について、関連する質問をしようとしている。 ・ 相手の質問に対して、必要に応じて情報を加えて応答しようとしている。 ・ 身近な話題について、あいづちをうちながら、会話を続けようとしている。

話すこと [やり取り] 2 年

学習指導要領に示された「領域別の目標」		
① 知らない語句があっても、別の表現を使うなどしながら会話を続けることができる。(Activities Plus / Useful Expressions / Tips for Speaking 2 など)		
② 相手の理解を確認しながら、工夫して言いたいことを伝えることができる。(Tips for Speaking 3 など)		
内容のまとめりととの評価規準 (例)		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〔知識〕 2 年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 〔技能〕 2 年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝え合う技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・ 知らない語句があっても、別の表現を使うなどしながら会話を続けている。 ・ 相手の理解を確認しながら、工夫して言いたいことを伝えている。 ・ 身近な話題について、あいづちをうちながら、会話を続けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・ 知らない語句があっても、別の表現を使うなどしながら会話を続けようとしている。 ・ 相手の理解を確認しながら、工夫して言いたいことを伝えようとしている。 ・ 身近な話題について、あいづちをうちながら、会話を続けようとしている。

話すこと [やり取り] 3 年

学習指導要領に示された「領域別の目標」		
① 自分や相手の経験と結びつけて、会話を続けることができる。(Activities Plus / Tips for Speaking 1 など)		
② 社会的な話題であっても、考えたことや感じたことについて質問や応答をすることができる。(Project 3 など)		
内容のまとめりととの評価規準 (例)		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〔知識〕 3 年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 〔技能〕 3 年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝え合う技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・ 自分や相手の経験と結びつけて、会話を続けている。 ・ 社会的な話題について、考えたことや感じたことについて質問や応答をしている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・ 自分や相手の経験と結びつけて、会話を続けようとしている。 ・ 社会的な話題について、考えたことや感じたことについて質問や応答をしようとしている。

(4) 話すこと [発表]

学習指導要領に示された「領域別の目標」		
ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができるようにする。 イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができるようにする。 ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができるようにする。		
内容のまとまりごとの評価規準（例）		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 〔技能〕 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題などについて、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて話す技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、話している。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的に英語を用いて話そうとしている。

話すこと [発表] 1 年

学習指導要領に示された「領域別の目標」		
① 準備をすれば、人物や調べたことなどについて、短いスピーチを行うことができる。(Lesson 3 Task 2 / Project 1 / Project 2 / Lesson 8 Task 2 など) ② 自己紹介やほかの人がしていることについての説明などを、即興で行うことができる。(Lesson 5 Part 3 Let's) ③ 聞いたり読んだりして把握した内容を参考にして、自分の考えをほかの人に口頭で伝えることができる。(Lesson 4 Part 1 Think & Try! など)		
内容のまとまりごとの評価規準（例）		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〔知識〕 1 年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 〔技能〕 1 年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて話す技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・準備をしたうえで、人物や調べたことなどについて、短いスピーチをしている。 ・自己紹介やほかの人がしていることについての説明などを、即興で行っている。 ・聞いたり読んだりして把握した内容を参考にして、自分の考えをほかの人に口頭で伝えている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・準備をしたうえで、人物や調べたことなどについて、短いスピーチしようとしている。 ・自己紹介やほかの人がしていることについての説明などを、即興で行おうとしている。 ・聞いたり読んだりして把握した内容を参考にして、自分の考えをほかの人に口頭で伝えようとしている。

話すこと〔発表〕 2年

学習指導要領に示された「領域別の目標」		
① 身近なものや人物について、その特徴などを即興で相手に説明することができる。(Lesson 9 Task 2 など) ② メモをもとに、自分の考えや希望などを相手に伝えることができる。(Lesson 3 Task 2 / Project 2 / Lesson 8 Task 2 など) ③ 読んだ内容を、絵や図などを参考にしながら、相手に伝えることができる。(Lesson 1 Part 3 Read & Try! / Reading 3 など)		
内容のまとめりと評価規準（例）		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
[知識] 2年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 2年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて話す技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・身近なものや人物について、その特徴などを即興で相手に説明している。 ・メモをもとに、自分の考えや希望などを相手に伝えている。 ・読んだ内容を、絵や図などを参考にしながら、相手に伝えている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・身近なものや人物について、その特徴などを即興で相手に説明しようとしている。 ・メモをもとに、自分の考えや希望などを相手に伝えようとしている。 ・読んだ内容を、絵や図などを参考にしながら、相手に伝えようとしている。

話すこと〔発表〕 3年

学習指導要領に示された「領域別の目標」		
① 準備をすれば、聞き手を説得するスピーチやプレゼンテーションを行うことができる。(Project 1 / Lesson 6 Task) ② さまざまな話題について、即興で自分の考えを述べることができる。(Tips for Speaking 2 など) ③ 教科書の内容について、自分で調べたことを加えるなどして、事実や感想を述べることができる。(Lesson 2 Part 1 Think & Try! など)		
内容のまとめりと評価規準（例）		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
[知識] 3年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 3年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて話す技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・準備をしたうえで、聞き手を説得するスピーチやプレゼンテーションを行っている。 ・さまざまな話題について、即興で自分の考えを述べている。 ・教科書の内容について、自分で調べたことを加えるなどして、事実や感想を述べている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・準備をしたうえで、聞き手を説得するスピーチやプレゼンテーションを行おうとしている。 ・さまざまな話題について、即興で自分の考えを述べようとしている。 ・教科書の内容について、自分で調べたことを加えるなどして、事実や感想を述べようとしている。

(5) 書くこと

学習指導要領に示された「領域別の目標」

- ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができるようにする。
- イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。
- ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができるようにする。

内容のまとまりごとの評価規準（例）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〔知識〕 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。 〔技能〕 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題などについて、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、またはそれらを正確に用いて書く技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、書いている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に英語を用いて書こうとしている。

書くこと 1年

学習指導要領に示された「領域別の目標」

- ① 自分のことについて、日記、手紙、スピーチ原稿などの短い文章でまとめることができる。(Tips for Writing 1 / Lesson 4 Task 2 など)
- ② 聞いたり読んだりして把握した内容を、短い文章でまとめることができる。(Lesson 2 Task 3 / Lesson 6 Task 2 / Lesson 7 Task 2 など)
- ③ 考えを整理して、短いスピーチ原稿を書くことができる。(Project 2 / Project 3 など)

内容のまとまりごとの評価規準（例）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
〔知識〕 1年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 〔技能〕 1年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて書く技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・自分のことについて、日記、手紙、スピーチ原稿などの短い文章に書いている。 ・聞いたり読んだりして把握した内容を、短い文章にまとめて書いている。 ・考えを整理して、短いスピーチ原稿を書いている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・自分のことについて、日記、手紙、スピーチ原稿などの短い文章に書こうとしている。 ・聞いたり読んだりして把握した内容を、短い文章にまとめて書こうとしている。 ・考えを整理して、短いスピーチ原稿を書こうとしている。

書くこと 2年

学習指導要領に示された「領域別の目標」		
① 調べたことや自分の考えを整理して、まとまりのあるスピーチ原稿を書くことができる。(Tips for Writing 1 / Project 1 / Project 2 / Project 3 など) ② 自分の経験や感想を、読み手にわかりやすく書くことができる。(Lesson 1 Task 2 など) ③ 教科書の文章に、自分で考えた英文を加えて書き、話を発展させることができる。(Lesson 5 Part 2 Think & Try! / Lesson 9 Part 2 Think & Try! など)		
内容のまとまりごとの評価規準（例）		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
[知識] 2年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 2年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて書く技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・調べたことや自分の考えを整理して、まとまりのあるスピーチ原稿を書いている。 ・自分の経験や感想を、読み手にわかりやすく書いている。 ・教科書の文章に、自分で考えた英文を加えて書き、話を発展させている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・調べたことや自分の考えを整理して、まとまりのあるスピーチ原稿を書こうとしている。 ・自分の経験や感想を、読み手にわかりやすく書こうとしている。 ・教科書の文章に、自分で考えた英文を加えて書き、話を発展させようとしている。

書くこと 3年

学習指導要領に示された「領域別の目標」		
① 理由や例を挙げて、相手に説明する短い文章を書くことができる。(Tips for Writing 1 / Tips for Writing 2) ② 構成を考えて、読み手にわかりやすいまとまりのある文章を書くことができる。(Project 1 など) ③ 聞いたり読んだりしたことについて、自分の考えを書くことができる。(Reading 2 / Further Reading 3 など)		
内容のまとまりごとの評価規準（例）		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
[知識] 3年生で学ぶ言語材料のきまりに関する事項を理解している。 [技能] 3年生で学ぶ言語材料を活用して、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて書く技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・理由や例を挙げて、相手に説明する短い文章を書いている。 ・構成を考えて、読み手にわかりやすいまとまりのある文章を書いている。 ・聞いたり読んだりしたことについて、自分の考えを書いている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、 ・理由や例を挙げて、相手に説明する短い文章を書こうとしている。 ・構成を考えて、読み手にわかりやすいまとまりのある文章を書こうとしている。 ・聞いたり読んだりしたことについて、自分の考えを書こうとしている。